

3月1日開催
新病院整備評価委員会

検討した「建設部会」「医療部会」が 「建替えは**事実上**不可能」の報告



写真はBBC放送から

野洲市民病院整備運営評価委員会

◆狭小敷地の工事は制約を受け、建替えには相当な整備費が必要

◆仮設棟規模も制限受け療養環境や就労環境が悪化

◆医療を継続しながら建替えは困難。工事の長期化で患者が近隣医療機関へ。収入減少で経営困難になる

市民病院整備運営評価委員会は、「現敷地内での建替えが可能か」を検討する2つの部会（建設部会、医療部会）を設置し検討してきました。

1日開催された同委員会では、これまでの審査結果が報

告され、「建替えそのものは可能だが懸念がある」とし、「医療を継続しながら建替えは実現困難」と結論付けました。

も建替えに懸念が。市民代表からは「一刻も早く病院を整備してほしい」と切実な声も出されました。

現地建替えとなれば、狭小敷地での工事となり、様々な制約を受けることになり、建替えには相当な整備費が必要となるとしています。同じく狭小敷地であるがため、仮設棟の規模を制限しなければならず、療養環境や就労環境が悪化させるとしています。

市長自身が「建替えをすすめる為」に設置したはずの2つの部会が事実上の「建替え不可能」と結論付けたことは、市長の政策（選挙公約）がいかんにか根拠のない主張であったことが明らかになりました。

一方で現在、コロナ禍の中、「病院機能に影響する建替えは、市民の安心・安全を担保できない」として、この面

いま必要なことは、野洲市の地域医療と市民の命と健康を守るために、誠実で真摯な立場に立ち、市民が切実に願う一刻も早い野洲駅前での建設を進めることです。

市長は誠実・真摯な立場で
市民の命と健康を守るため
一刻も早く駅前の病院建設を

新病院問題は3月4日から9日の代表・一般質問でも審議されます。傍聴にお越しください。4日（木）＝議案質疑・代表質問、5日（金）＝代表質問・一般質問、8日（月）＝一般質問。時間はいずれも午前9時からです。インターネットでも見れます。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2021年3月7日 No.398

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158
工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856

日本共産党野洲市委員会が見解を発表しましたのでお知らせします

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索

		第4期 (合併時)	第6期 (2015年)	第7期 (2018年)	第8期 (2021年)
第1段階	生活保護。住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者				
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の「合計所得金額＋課税年金収入額」が80万円超、120万円以下。				
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、第1段階、第2段階以外の人。				
第4段階					
第5段階					
第6段階					
第7段階					
第8段階					
第9段階					
第10段階					
第11段階					
第12段階					